

平成30年度の実施内容及び平成31年度に実施予定の取組について

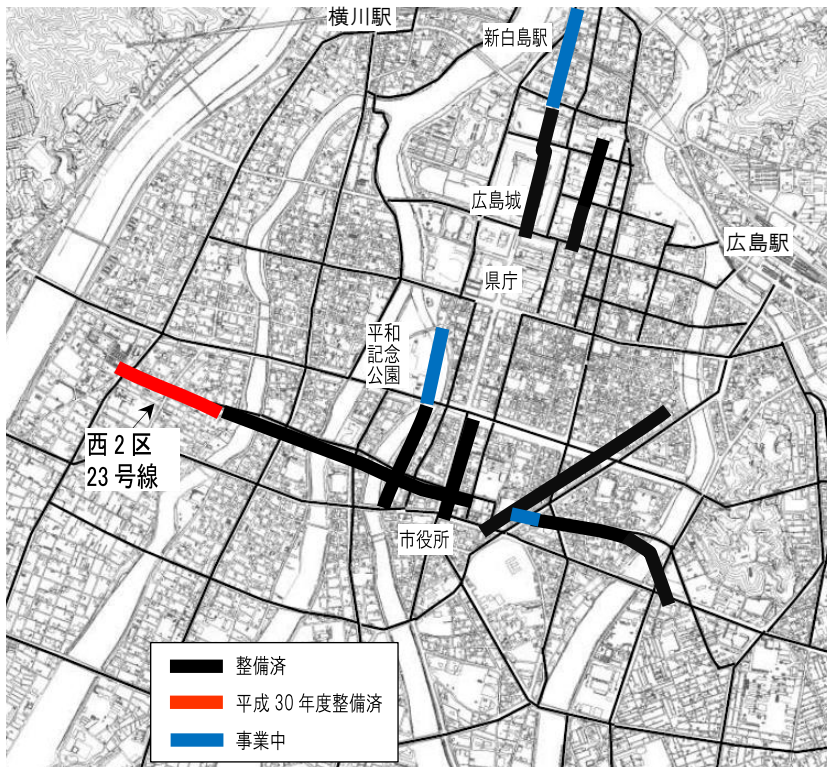
走行空間整備 ～はしる～

【平成30年度の主な実施内容】

(1) デルタ市街地での自転車走行空間整備

平成27年2月に「広島市自転車走行空間整備計画（デルタ市街地編）」を策定し、自転車利用者の多いデルタ市街地において、車道走行を基本とした自転車走行ネットワーク路線の整備を進めている。

平成30年度は、西2区23号線（観船橋から空港通りまで）、約650mの整備を行った。また、夜間の視認性を高めるため、今年度の工事から矢羽根型路面表示の縁に白線を設置した。



《自転車走行空間の整備箇所》



《整備状況》



《矢羽根型路面表示(白線設置)》

【平成31年度の主な実施内容（予定）】

(1) デルタ市街地での自転車走行空間整備（予算額：2,960万円）

市内中心部及び周辺において、自転車ネットワーク路線の整備を行う。

(2) 広島市自転車走行空間整備計画(デルタ市街地編)の見直し

平成28年7月に国土交通省・警察庁により作成された「安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン」に基づき、計画の見直しを行う。

駐輪場整備 ～とめる～

【平成30年度の主な実施内容】

(1) 市営駐輪場の整備

① JR安芸長束駅西駐輪場（増設）

ホーム増設工事により既存駐輪場の敷地が減少したことや、駐輪需要の増加に対応するため、2階建駐輪場の整備を行った。

（平成30年7月完成）

収容台数：270台（平面）⇒410台（2階建）



《整備前》



《整備後》

② JR七軒茶屋駅駐輪場（増設）

駐輪需要に対応するため、駐輪場の拡充工事を行っている。（平成31年度完成予定）

収容台数：100台（平面）⇒164台（平面）



《現況》

(2) 民間駐輪場整備費補助

民間事業者から2件の申請があり、計120台の民間駐輪場の整備の補助を実施した。

【補助制度の概要】

一般公共の用に供する民間駐輪場の整備に要する経費の最大3分の2について補助金を交付する。

① NTTクレド白島ビル駐輪場(H30.10)

収容台数：自転車50台

原付・自動二輪25台

利用料金：自転車1日100円

原付・自動二輪1日200円

《NTTクレド白島ビル駐輪場》



② チャリパ広島本通駐輪場(H31.2)

収容台数：自転車45台

利用料金：24時間毎100円

《チャリパ広島本通駐輪場》



(3) 一日駐輪制度の対象拡大

一日駐輪制度とは、市営駐輪場の一時利用者は、その日に限り、領収書等を提示することで、同一又は他の市営駐輪場の一時利用料が無料となる制度である。

平成31年1月10日より、これまで制度の対象外であった市営基町駐車場を利用する自動二輪車を、制度の対象に加えた。

【平成31年度の主な実施内容（予定）】

(1) 市営駐輪場の整備（予算額：1,380万円）

① アストラムライン広域公園前駅第二駐輪場（新設）

収容台数 100台

② JR天神川駅北第二駐輪場（増設）

収容台数 498台→700台

③ JR広島駅北口第二駐輪場（外壁等改修実施設計）

(2) 民間駐輪場整備費補助（予算額：1,200万円）

制度の周知に努め、民間駐輪場の整備促進に取り組む。

ルール・マナーの遵守 ～まもる～

【平成30年度の主な実施内容】

(1) 広島チャレンジサイクルキャンペーン

「見て・聞いて・やって実感」のテーマのもと、本通りや集客施設等において自転車交通ルール・マナーの啓発イベントを開催する、広島チャレンジサイクルキャンペーンを実施した。

【取組内容】

① 放置自転車ゼロの日 in 本通商店街等(5/21(月)～5/27(日))

ア 「放置自転車の重点撤去」(5/21(月)～5/27(日))

期間中、本通り・金座街・えびす通り・アリスガーデン周辺の放置自転車を重点的に撤去した。



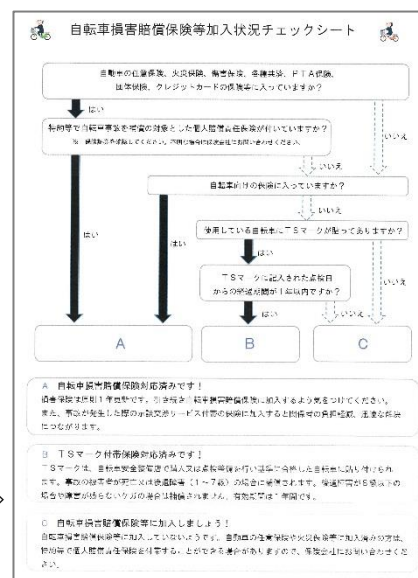
《本通交差点での周知》

イ 「本通アーケード等における街頭指導」(5/22(火))

昼間は自転車通行禁止である本通り・金座街・えびす通りのアーケード街に、自転車で乗り入れる方への声かけ等を実施した。

ウ 「自転車保険加入促進・自転車点検促進キャンペーン」(5/21(月)～5/27(日))

市内中心部の市営駐輪場において、自転車保険加入促進チェックシート・自転車点検チラシを配布し、自転車保険への加入や自転車の点検実施を促した。



《自転車保険加入促進チェックシート》

② 自転車マナーアップフェスタ（10月14日（日））

会場：イオンモール広島祇園

内容：屋内会場 親子自転車交通安全クイズ・ルール教室、
自転車保険情報、BMXデモンストレーション、自転車シミュレーター 等



《親子自転車交通安全クイズ・ルール教室》



《BMXデモンストレーション》

屋外会場 スケアードストレート(自転車事故の再現)、
キッズスクール、ドライバズドック(視機能診断システム) 等



《スケアードストレート》



《キッズスクール》



《ドライバズドック(視機能診断システム)》

(2) 通勤・通学時のマナーアップキャンペーン

警察、地元、学校等と連携し、通勤・通学時における自転車利用者のルール遵守及びマナーの向上を図るため、6月と2月に、全区において啓発活動を実施した。



《通勤・通学時のマナーアップキャンペーン》

(3) 本通アーケード等における街頭指導

警察、地元商店街等と連携し、本通りアーケード等における自転車乗り入れ違反者へ、毎月、街頭指導を実施した。

なお、平成30年10月10日より、規制時間が12時～20時から10時～20時へ拡大された。



《本通アーケード等における街頭指導》

(4) 各種媒体による自転車のルール・マナーの周知

公共施設等へのポスターの掲示や、広報番組、広報紙、チラシの配布などにより自転車のルール・マナーを周知した。



《啓発ポスター（平成30年度）》



《市民と市政（平成31年2月15日号）》

(5) 小学生を対象とした自転車教室

市内の小学校において、広島市の交通教育指導員による自転車教室を開催した。

(平成31年1月末現在：92校)



《小学校における自転車教室》

(6) 自転車運転免許制度の実施

継続的な自転車交通ルールの遵守を自覚させるため、平成25年度から市立小学校の3年生を対象に、自転車教室の開催後に「自転車運転免許証」を交付する取組を実施している。

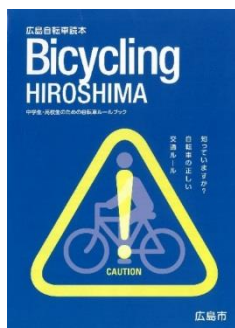


《自転車運転免許証》

(7) 中学・高校生を対象とした自転車読本の配布等

自転車のルールを分かりやすく記載した自転車読本を作成し、市内の全中学、高等学校の1年生に配布している。

また、平成26年度から市立中学・高等学校に自転車で通学する1年生を対象に、講習等を実施した上で「自転車通学許可証」を交付する取組を実施し、平成27年度からは国・県・私立の希望する学校等にも拡大している。



《自転車読本》



《自転車通学許可証（中学生用）》

(8) 放置自転車の撤去

「広島市自転車等の放置の防止に関する条例」に基づき、「自転車等放置規制区域」内の即時撤去及び区域外での長期放置自転車の撤去を実施した。

10月18日（木）にはJR横川駅南口広場において、初めて夜間撤去を行った。

【夜間撤去の概要】

① 当日のスケジュール

- 16時 放置自転車等の撤去（12台）
- 17時 地元住民によるチラシ配布開始
- 18時 放置自転車等への警告書貼付開始（6台）
- 18時30分 トラックへの積込開始（4台）
積込終了後、現地にカラーコーン及びコーンバーを設置

② 事前広報

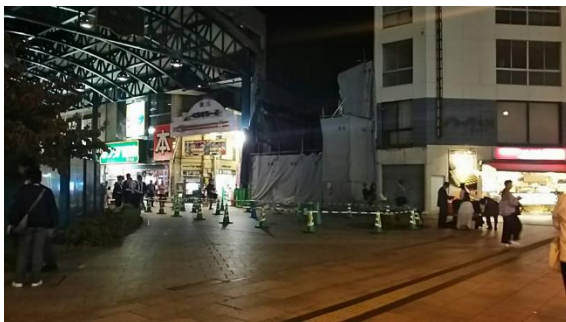
- 10月9日（火） 予告看板設置、放置自転車等へ注意書貼付開始

③ 実施結果

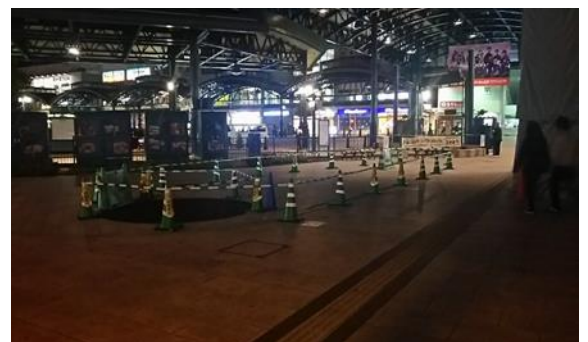
ア 実施前（9月19日（水）19時頃）



イ 実施直後（10月18日（木）18時30分頃）



ウ 実施後（10月25日（木）21時頃）



(9) 自転車保険加入促進策の実施

全国で自転車事故による高額な賠償事例が発生していることを背景として、自転車保険への加入の流れが強まっていることから、街頭キャンペーン等で保険加入を呼びかけるほか、保険加入状況の確認を行うためのチェックシートを自転車利用者に配布するなど、保険加入促進に取り組んだ。

【平成31年度の主な実施内容（予定）】

(1) 広島チャレンジサイクル推進事業（予算額：236万4千円）

「見て・聞いて・やってみる」のテーマのもと、本通りや集客施設等において、自転車交通ルール・マナーの啓発イベントを開催する。

5月：本通り等において「放置自転車ゼロの日キャンペーン」を実施

7月：西区商工センターで開催予定の広島クリテリウムに併せた啓発イベントを実施

10月：大規模施設において「自転車マナーアップフェスタ」を開催

(2) 自転車マナーの指導啓発など（予算額：253万3千円）

自転車マナー向上のための指導啓発など各種取組を継続して実施する。

(3) 駐輪指導および放置自転車等の撤去など（予算額：1億5,547万5千円）

放置規制区域において、自転車等の放置を防止するための街頭指導を実施するとともに、道路上などに放置されている自転車等の撤去を行う。

活用促進 ～いかす～

【平成30年度の主な実施内容】

(1) 広島市シェアサイクル「ぴーすくる」の推進

自転車を活用した観光振興や地域の活性化を図るため、国内外の観光客等の来訪者が観光施設等を快適に巡ることを目的として広島市観光レンタサイクル「ぴーすくる」を平成27年2月に導入しているが、市民の日常利用も促進するため、平成30年5月に名称を広島市シェアサイクル「ぴーすくる」に変更し、商業施設や公共施設等へのサイクルポートの設置を行いながら事業を実施している。



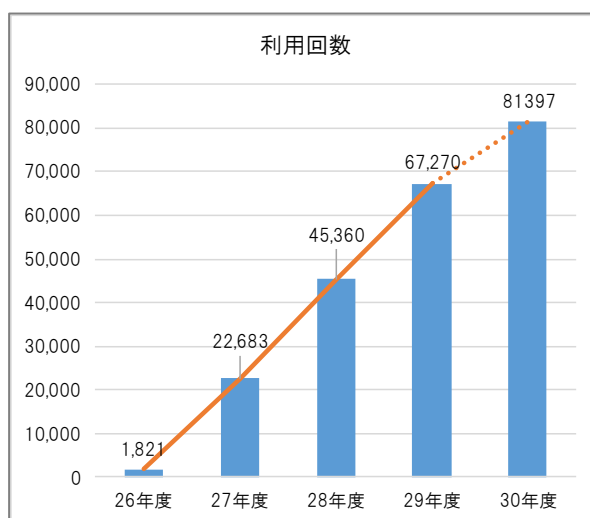
《公共施設への設置(市役所前)》



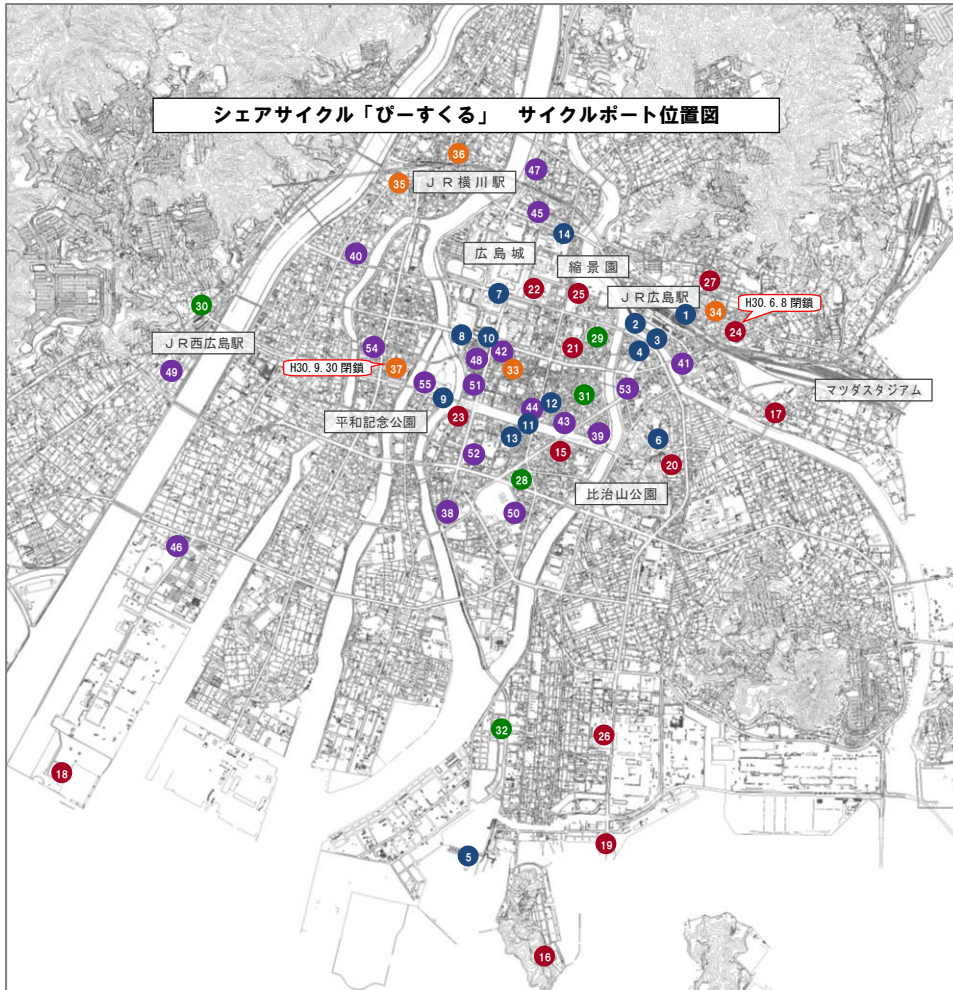
《商業施設への設置(ローソン三川町店)》

【利用状況】

平成30年4月から平成31年1月までの利用回数は68,911回で、前年同期の約1.2倍となっており、平成30年度の利用回数は、年間約8万回となる見込み。



《「ぴーすくる」 利用回数の推移》



- 凡 例
- 26年度設置(14ヶ所)
 - 27年度設置(12ヶ所)
 - 28年度設置(5ヶ所)
 - 29年度設置(4ヶ所)
 - 30年度設置(18ヶ所)

H31年3月4日時点 53ヶ所

1	広島駅北口第一駐輪場	2	広島駅南口第三駐輪場	3	エールエールA館(東側)
4	びーすくる運営事務所(京橋)	5	広島港宇品旅客ターミナル	6	比治山公園
7	広島城	8	旧市民球場跡地	9	平和記念公園
10	NTTクレド基町ビル	11	富士見町第三駐輪場	12	東新天地駐輪場
13	小町第三駐輪場	14	NTTクレド白島ビル	15	フジグラン広島
16	グランドプリンスホテル広島	17	ルネサンス広島ボールパークタウン	18	広島マリナーホップ
19	宇品波止場公園	20	段原ショッピングセンター	21	福屋食品館FRED前
22	NTT上八丁堀ビル(広島城東)	23	ホテルサンルート広島	24	(閉鎖)
25	広島県立美術館	26	イオン宇品ショッピングセンター	27	ホテルチューリッヒ東宝2001
29	お好みHOUSEあかとんぼ	29	東横イン広島駅南口右	30	西広島駅北駐輪場
31	ヴィアイン広島銀山町	32	MEGAドン・キホーテ宇品店	33	ひろしま国際ホテル
34	ホテル広島ガーデンパレス	35	フレスタモール カジル横川	36	フジ三篠店
37	(閉鎖)	39	ゲストハウスありがとう	39	広島クレインピースタワー
40	アミューズメントスポット クラップス	41	広島銀行本店(飯店舗)	42	トランヴェールビル地下駐輪場
43	ポプラ新業研堀店	44	ローソン三川町店	45	ローソン東白島店
46	広島ダイヤモンドホテル	47	ポプラ白島北店	48	県民文化センター
49	ローソン己斐本町店	50	CLiP HIROSHIMA	51	広島三井ビル
52	広島市役所本庁舎	53	稲荷町C駐輪場	54	むさし土橋店
55	広島国際会議場				

≪「びーすくる」 サイクルポート位置図≫

(2) 広島クリテリウムの開催支援

7月1日(日)に広島市内(西区商工センター)で初めて開催された自転車ロードレースのプロツアーである「広島クリテリウム」について、主催者と共に交通規制に関する県警との協議やコース沿線企業への説明を行うとともに、地元プロチーム「ヴィクトワール広島」や西区等と連携して大会のPRに取り組んだ。



《パレードラン》



《プロレース》

【平成31年度の主な実施内容(予定)】

(1) シェアサイクル事業の実施(予算額:270万円)

商業施設や交通結節点へのサイクルポート設置を進め、さらなる利便性向上を図る。

(2) 広島クリテリウムの開催支援(予算額:460万円)

大会の開催に必要な経費への補助を行う。

平成30年7月豪雨災害への対応

(1) 広島市シェアサイクル「ピーすくる」の避難所への配置

「ピーすくる」の委託運営を行っている株式会社NTTドコモの協力を得て、7箇所の避難所に計29台の「ピーすくる」を配置し、避難者の移動手段等として無料で利用していただいた。

(利用回数 565回(7~8月の計))



《矢野南小避難所への配置状況》

(2) 広島市シェアサイクル「ピーすくる」の臨時ポートの設置

JR山陽本線（瀬野駅～海田市駅間）の運休期間中、安芸区役所・安芸中野駅駐輪場・ドコモショップ海田店の3箇所に臨時ポートを設置し、計45台の「ピーすくる」を配置した。

(利用回数計 13回(7~8月の計))



《臨時ポート（ドコモショップ海田店）》

(3) 矢野駅駐輪場の登録利用料の返還

駐輪場登録利用者が普段利用していたJRや路線バスの運休期間中の登録利用料の還付を実施。

(568人 79万7,048円)

(4) ボランティア従事者に対する矢野駅駐輪場の無償利用（7月14日～11月30日）

豪雨災害へのボランティア従事者が矢野駅駐輪場を利用する場合、駐輪場の空きスペースを無償で提供。(計 延べ142人利用)